

- 地区 各地区ごとに設定（16会場）7月～8月
- 県 南会津郡田島町立田島第二小学校

10月5日、6日

② 中学校教育研究会道徳部会

ア 研究主題

「道徳的実践力を高めるための道徳の指導は、どうあればよいか」(第2年度)

—道徳的実践力を高める授業の充実—

イ 主催

福島県教育委員会、福島県中学校教育研究会、関係市町村教育委員会

ウ 会場・期日

- 地区 各地区ごとに設定（16会場）7月～8月
- 県 会津若松市立若松第三中学校 10月27日

③ 昭和57年度道徳教育福島県講習会

ア 趣旨

小学校及び中学校における道徳教育の充実強化を図

イ 協同推進校

るため、道徳教育における基本問題及び指導上の諸問題について研究協議し、その解明を図り教員の資質の向上に資する。

イ 主催

・文部省・福島県教育委員会

ウ 会場

各管内ごとに設定（8会場—県中は2会場）

エ 期日

各管内ごとに3日を設定

(始期6月11日、終期10月25日)

オ 参加者

小学校 268名 中学校 125名 計 383名

④ 道徳教育協同推進校

ア 趣旨

小学校及び中学校における道徳教育の充実振興に資するため道徳教育協同推進校を設け、研究を委嘱する。

管内(地区)	学 校 名	校 長 名	研 究 主 題	備 考
会 津 (猪苗代地区)	猪苗代町立月輪小学校 猪苗代町立山湯小学校 猪苗代町立長瀬小学校 猪苗代町立東中学校	渡 部 幸 江 大 内 照 雄 森 田 時 夫 須 佐 久 男	○ 道徳的実践力を育てる指導 「授業の中でやる心を育てる指導」 「道徳的な心情や判断力を高める指導」 「考え方・感じ方を深める指導」 「道徳的実践力の育成をめざす道徳の授業の充実」	・指定期間 56～58 ・中間発表会 57.10.29
い わ き (藤間地区)	いわき市立高久小学校 いわき市立夏井小学校 いわき市立藤間中学校	坂 本 明 佐 藤 善 逸 竹 田 武 雄	○ 自わ考え、力強く実践できる児童生徒を育てる道徳教育 「自ら考え、力を合わせてやりぬく子どもを育てる」 「自分の考えをもち、共にくらしを高める子どもを育てる」 「自ら考え、根気強く行動できる生徒を育てる」	・指定期間 56～57 ・研究発表会 57.10.20

(2) 生徒指導

生徒指導は、すべての児童生徒を対象とし、一人一人の人格の価値を尊重し、個性・能力の伸長を図りながら同時に社会的、国民的な資質や行動を高めることを目的として、次の諸点に重点を置いて指導した。

- 教師の共通理解を深め、指導体制を確立する。
- 実態に即した指導計画に改善する。
- 生徒理解の充実による生徒指導の推進を図る。
- 教育相談を計画的に実施する。
- 学業指導を充実する。
- 進路指導を充実する。
- 児童生徒の事故防止に努める。

① 文部省・県指定生徒指導研究推進校の研究と実践

ア 桑折町立醸芳中学校 (校長 大友 寛)

- 指 定 文部省 昭和56年度～57年度
- 研究主題 ひとりひとりの実践力を高める指導

イ 中島村立中島中学校 (校長 松山 護賢)

- 指 定 文部省 昭和57年度～58年度

- 研究主題 自主的学習態度を育成するための生徒指導

ウ いわき市立豊間中学校 (校長 小松 康俊)

- 指 定 県教委 昭和57年度～58年度
- 研究主題 個性的で自主性のある生徒の育成

② 文部省・県指定生徒指導研究推進地区の研究と実践

ア 原町地区 (小学校8校 中学校4校)

- 指 定 文部省 昭和56年度～昭和57年度
- 研究主題

児童・生徒の健全育成、特に非行防止を図るため、小・中学校の連携を深めるとともに、家庭や地域社会の理解と協力を得るにはどうすればよいか。

イ 飯野地区 (小学校4校 中学校1校)

- 指 定 県教委 昭和57年度～昭和58年度
- 研究主題

児童・生徒の発達段階に即応した基本行動様式を確立し、自己指導の能力を高める生徒指導

ウ 船引地区 (小学校12校 中学校4校)